

## 三好市 20年ぶりのふるさとで、人やまちの魅力を再発見しました。

よこやま みちお 横山 道雄さん ●職業/グラフィックデザイナー 三好市在住 ●出身地/三好市(旧池田町) ●移住年/2019年

### 家族で大阪からUターン

大阪で仕事をしていた横山さんが、ふるさとの三好市にUターンを果たしたのは5年ほど前のこと。結婚後に子どもを授かったことが、人生を見つめ直す転機になりました。

「妻も三好市の出身なのですが、山や水辺で暮らす時間の素晴らしさを、子どもにも体験させてあげたいと思いました。ただ、20年ぶりに帰ってきたので、Uターンと言っても僕たちは移住者。まずは地元の魅力を再確認し、人とのつながりを再構築することから始めました」

移住して間もなく友人の父が行っていた養蜂に出会い、その素晴らしさを全国に広げるためのブランドを立ち上げるようになります。

### 人生を楽しむ人々と出会って

「養蜂に携わっていたおじさんたちが、本当にニコニコしながら仕事をしていて。歳を重ねても、仕事と暮らしの両方を楽しみながら生きていく人が、このまちにはいる。地元ハチミツの価値を高めて販売することで、そんな人々を応援したいと思いました」

そんな思いを胸にハチミツに名付けたブランド名が『アソビモツテ』。地域の人々と力を合わせながら、新商品の開発や販売促進のための活動をライフワークのように続けています。

「若者に負けないぐらい元気で笑顔のおじさんたちがいる。将来、僕もその一員になりたいと思います」と横山さんは話してくれました。



●「ここは自分だけの暮らし方が見つかる場所だと思う」と横山さん。



●リフォームした古民家で、のびのびと子育てを行っています。

# 本場の豊かさを、ここで見つけました。

## 徳島市 自分のまちを愛する仲間たちが、僕の背中を押してくれた。

いざわ まさたか 伊澤 昌高さん ●職業/Blue Knot株式会社代表 徳島市在住 ●出身地/和歌山県 ●移住年/2022年

### 地域に息づく文化に魅せられて

「これまでの人生で20か国・44都道府県に足を運び、その土地の暮らしや文化を見てきましたが、『ここに住みたい!』と強く思ったのが徳島だったんです」と話すのは、徳島市でコスメメーカーを営む伊澤さん。徳島に興味を持つ

きっかけとなったのが、吉野川市山川町にある一軒の藍農家との出会いでした。

「天然の藍を使った商品開発のために何度も足を運ぶうちに、徳島には魅力ある文化や歴史がたくさん息づいていることに気づきました。出会う人々がとてもビュアで、たくさんの方々に活動を支えていただけたことも徳島を好きになった理由の一つです」と振り返ります。



●仲間との出会いが、活動の幅を広げています。



●「人、文化、歴史、食など、徳島はすべてが魅力的」と伊澤さん。

を活性化させるためのプロジェクトにも参加することになります。

「活動を通じて地元の方々となることができましたし、移住者同士の交流も深まりました。徳島の人って『徳島は何にもない』って言うけれど、実は地元愛があって自分のまちが、めちゃくちゃ好きなんじゃないかな。徳島の皆様とこのまちの新しい魅力を引き出せれば」と伊澤さんは抱負を語ってくれました。

### わがまちを愛する人たちがいる

東京と徳島を行き来していた伊澤さんが、本格的に徳島市に移住したのが2022年のこと。藍を配合した製品開発の傍ら、地元の商店街

## 令和5年度の徳島県への移住者数は、過去最高の「3,246人」となりました!

### とくしま・丸ごと移住交流フェア開催!

徳島県内の市町村や各団体の担当者に、直接話を聞くことができる相談ブースを設け、一人ひとりの希望に添った移住に関する情報を提供します。「徳島ってどんなところ?」という方や移住先をまだ決めていない方、田舎暮らしに興味のある方も、ぜひご来場ください。

- 東京会場
  - 開催日/2024年11月9日(土) [参加費無料]
  - 場 所/東京交通会館12階 カトリアサロンB 東京都千代田区有楽町2丁目(有楽町駅徒歩1分)
  - 主 催/徳島県
  - 共 催/認定NPO法人ふるさと回帰支援センター



事前申込みはこちら

- 大阪会場
    - 開催日/2025年1月19日(日) [参加費無料]
    - 場 所/ミーティングスペースAPイノゲート大阪 Room J・K+クリエイティブラウンジ (JR大阪駅直上) 大阪府大阪市北区梅田3丁目 イノゲート大阪11階
    - 主 催/徳島県
- [問]とくしま移住交流促進センター ☎088-624-7987

### AWAIRO 徳島に“アツイ”若者が情報発信中!

徳島のグルメ・イベント・就活まで毎週さまざまな情報を発信 “AWAIRO”は、阿波(徳島)の色々なことを徳島の若者目線で紹介して応援する、とくしま若者回帰の取り組みです。LINE公式アカウントで毎週配信しています。



### ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

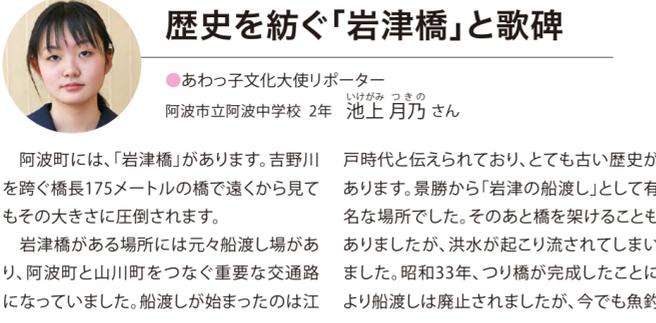
あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

**歴史を紡ぐ「岩津橋」と歌碑**

●あわっ子文化大使リポーター 池上月乃さん 阿波市立阿波中学校 2年

阿波町には、「岩津橋」があります。吉野川を跨ぐ橋長175メートルの橋で遠くから見てもその大きさに圧倒されます。

岩津橋がある場所には元々船渡し場があり、阿波町と山川町をつなぐ重要な交通路になっていました。船渡しが始まったのは江戸時代と伝えられており、とても古い歴史があります。景勝から「岩津の船渡し」として有名な場所でした。そのあと橋を架けることもありましたが、洪水が起こり流されてしまいました。昭和33年、つり橋が完成したことにより船渡しは廃止されましたが、今でも魚釣



りをする人などが訪れています。また、岩津橋の近くには歌碑があり、岩津

### 移住相談窓口

徳島県では移住に関するご相談を「とくしま移住コンシェルジュ」がお受けします。移住の検討段階から、住まいや就職、移住後の地域との関わり方など、移住の多岐にわたるステップを、コンシェルジュと各市町村の行政担当が伴走しながらサポートします。

<p><b>とくしま移住 交流促進センター</b> (徳島県窓口)</p> <p>●受付時間 平日 10:00~18:00 火曜~木曜 10:00~18:30 第1・3土曜 10:00~17:00 ☎0120-109-407 (フリーダイヤル) ☎088-624-7987</p>	<p><b>住んでみで徳島で! 移住相談センター</b> (東京窓口)</p> <p>●受付時間 火曜~日曜 10:00~18:00 ☎03-6273-4401 移住コンシェルジュ直通 ☎090-7720-7047</p>	<p><b>とくしま移住 相談センターin関西</b> (関西窓口)</p> <p>●受付時間 月曜~金曜 8:30~17:15 ☎06-6251-3273</p>
--	---	--

### 住んでみで徳島で! 徳島県移住・交流ポータルサイト

移住を後押しするさまざまな支援制度、住まいや仕事の募集情報、先輩移住者のインタビュー、若者目線の情報発信など、移住に関心がある方はぜひご覧ください!

住んでみで徳島で!



人生の新たな一歩を踏み出すため、たくさん候補地の中から「徳島」に移住先を選んだ方々にお話を伺いました。それぞれが見つけた豊かな暮らしから、徳島にしかない魅力や可能性が見えてきます。

## 海陽町 理想的なサーフィン環境と田舎暮らしを満喫しています。

おくい えりか 奥井 絵理香さん ●職業/看護師 海陽町在住 ●出身地/島根県 ●移住年/2016年

### 日本有数のサーフスポットへ

看護学校を卒業後、大阪で看護師として働いていた奥井さん。職場の同僚の勧めで30歳の時にサーフィンを始めたのが、徳島に足を運ぶきっかけになりました。

「サーフィンをするために三重や岡山にもよく出掛けていましたが、南国の温暖な気候や人

の温かさ、雄大な自然の風景などを併せ持つ徳島をすごく気に入っていました。この場所での主人と出会い、結婚を機に移住したんです。ちなみに主人も、徳島の波に魅せられて移り住んだサーファーの一人です」と奥井さん。現在は海部病院に看護師として勤めながら、休日は夫婦でサーフィンを満喫しています。



●休日はお気に入りのサーフスポットへ。

### 思い描いた田舎暮らしを満喫

「思いきって家を新築したのも、ずっとこの場所に住み続けたいから。都会と比べると土地も安いので、念願だった庭付きのマイホームを手に入れることができました」

緑豊かな庭には小さな畑があり、季節ごとに家庭菜園を楽しんでいるそう。サーフィンから帰宅し



●「平日はしっかりと仕事をして、週末にサーフィンを楽しんでいます」と奥井さん。

た後も庭で水浴びができるなど、自分たちのライフスタイルに合わせた暮らしを実現しています。

「私が勤める病院でも災害医療やへき地医療に力を入れるなど、田舎けど地域の方々が安心して住める環境がここにはあります」と奥井さん。その笑顔が、ここにしかない豊かな日々を物語っているようでした。

### サーフィンを楽しみながら、働きませんか。

県立海部病院では、「仕事」と「サーフィン」をともに楽しめる環境が整備された病院「サーフ・ホスピタル・海部」をコンセプトに、「県サーフィン連盟との連携協定」のもと、新たな生き方・働き方を実現できる魅力ある病院を目指しています。



インタビューの様子をショート動画にしました。こちらからご覧ください。

紙面に関するお問い合わせ 県労働雇用政策課 移住交流室 ☎088-621-2701 ☎088-621-2852

## なしと豆乳のシナモンスムージー



- 作り方
  - ①なしの皮をむき、くし形に切り冷凍する。
  - ②ミキサーに①と豆乳、氷を入れてガタガタと氷の音がなくなるまで混ぜる。
  - ③グラスに注ぎ、お好みでシナモンパウダーをかけて完成!
- 材料 [2~3人分]
  - なし 1個
  - 豆乳 150ml
  - 氷 5個程度
  - シナモンパウダー 適量
- レシピ提供 県とくしまブランド推進課

## お知らせ

### グレーターベイエアライン 徳島-香港間「チャーター便」初就航!

香港「グレーターベイエアライン」のインバウンドチャーター便が、7月18日から8月12日まで6往復運航されました。初便到着時のウォーターサルート(水門礼)やすだちくんによるお出迎えで香港の皆様を歓迎しました。また、同社CEO(最高経営責任者)に県庁を訪問いただき、2024年冬ダイヤ期間中の香港-徳島定期路線開設に向け、県と同社が互いに連携・協力して取り組む、「共同宣言」を締結しました。

[問] 県観光政策課 ☎088-621-2461 ☎088-621-2851

